

ダム
だより



水のわ

第105号

平成29年3月

長崎県石木ダム建設事務所

住所 東彼杵郡川棚町石木郷195-1

電話 0956-82-5109

ホームページ

石木ダム建設事務所で検索

もしくは、右QRコードから



水源地域整備計画について ～その4～

前号から引き続き、ダム周辺の整備イメージ（県・市・町による水源地域整備計画）についてお知らせします。

○岩屋地区の整備

石木ダムの貯水池には、大きく分けて二つの河川（石木川、岩屋川）から水が流れ込んできます。

このうち岩屋川沿いには、地域の祭神として歴史のある岩屋神社があり、周辺の溪流環境と調和した桜並木の植栽などを計画しています。なお、歴史的文化財である八武岩板碑については、既に移設を行っています。

鬼が一夜で築いたという伝説もある199段の石段や、弘法大師の創祀になり長く修験道場として信仰を集めてきた岩屋権現、5月には満開となるシャクナゲなど、地域の風土資産を活用した交流と憩いの場をイメージしています。



虚空蔵山への登山・トレッキング

石木ダム建設事務所では、ダム完成後の登山ルートを考えてみました。

まず、ダムの堤体周辺の広場に近接した駐車場に車を停めます。その後、ダム湖畔を巡る平坦な付替県道を木場方面へ進み、日本の棚田百選にも認定された「日向の棚田」を望みながら登山を始めます。

木場水汲み場で小休憩を挟み、清らかな水で喉を潤した後は、県道、林道を登り木場登山口から頂上を目指して一步一步進んでいけば、頂上からの絶景が登山者を待っています。



山頂からの眺め(川棚HPより)

下山は岩屋登山口方面へ。岩屋神社の木陰で一息ついた後は、岩屋川周辺の溪流環境に調和した広場を抜け、四季折々の自然を楽しみながらダムの雄大な堤体を目指して駐車場へ…。

ダムの完成により、周辺にある地域資源の魅力がさらに増すよう、配慮したいと考えています。



虚空蔵山(川棚町HPより)

古来より霊験あらたかな山として人々の心を癒してきた虚空蔵山（こくうぞうさん）。

その気高い姿は、今でも多くのハイカーを魅了し、川棚町のシンボルとして親しまれています。

山頂へは岩屋登山口と木場登山口から30～40分ほどの手軽さで登れ、眼下には美しい川棚町の街並みと大村湾が広がり、遠く西彼杵半島を一望できる、まさに天空の世界です。

(川棚町HP観光ガイドより引用)

○水源地域整備計画（まとめ）

これまで4回にわたって、川棚町まちづくり委員会による提言や各地区の整備イメージをお知らせしてきましたが、これ以外にも、周辺にお住まいの方々が安全・快適に生活するためのインフラ整備として、石木郷・岩屋郷・木場郷間の県道や、猪乗川内地区をつなぐ町道、上水道の整備も計画しています。

改めて、第102号（平成28年12月発行）でお示した全体イメージを掲載します。



※現時点でのイメージであり、今後変更となる場合があります。

終わりに・・・

石木ダムの建設と合わせて計画しているこれらの施設整備は、川棚町内における新たなイベントや交流の場となることが期待されます。ダムの完成後を見据えて、“ダムを使った地域おこし”につなげていけるよう、今後、町民の皆様によるアイデアをいただくなどして検討を重ねていくこととしています。

ご意見・ご要望等ありましたら、石木ダム建設事務所へお気軽にご連絡ください。



石木ダムに対するご質問、ご意見等がありましたら下記連絡先にお寄せください。

長崎県 石木ダム建設事務所 電話 0956-82-5109
土木部河川課 電話 095-823-3280